

## I. 編集委員会からのお知らせ

編集委員長 野本和幸

### 1. 『科学哲学』32巻2号(1999.11.10発行予定)の特集テーマについて

『科学哲学』32巻2号の特集テーマを「医療の哲学に向けて」(第31回大会ワークショップテーマ)とし、このテーマにふさわしい内容の論文を募集致します。会員の皆様には、奮ってご応募下さい。

締切期日：1999年5月6日(事務局必着)

『科学哲学』31巻2号 pp.144-145 掲載の「論文応募要領」を参照の上御投稿下さい。

### 2. 自由応募論文の受け付けについて

自由応募論文は常時受け付けていますが、『科学哲学』32巻2号に掲載されるための審査を希望される方は、「論文応募要領」に則って執筆された論文を、1999年5月6日までに(必着)事務局宛お送り下さい。

## II. 大会実行委員会からのお知らせ

大会実行委員長 安孫子信

日本科学哲学会第32回大会を下記の要領で開催致します。

### 記

期日：1999年11月13日(土)・14日(日)

場所：法政大学(東京都千代田区)

---

シンポジウムのテーマについて御意見・御希望がございましたら、3月20日までに事務局宛御連絡下さい。

ワークショップの具体的な企画、あるいはテーマについての御希望がございましたら、3月20日までに事務局宛御連絡下さい。

研究発表の申し込み締切期日は、9月1日です。要旨〔B5用紙1枚（感熱紙不可）〕にワープロで800字以内、上部に題目、氏名、所属を明記〕添付の上事務局までお送り下さい。

### III 事務局からのお知らせ

1. 科学技術会議生命倫理委員会より、「クローン技術に関する基本的考え方について」という中間報告書が事務局に届いております。御希望の方には、コピーをお送り致しますので、事務局宛御連絡下さい。

2. 貴会の学会費未納分合計金額に相当する数字を、封筒表面のラベル右下に記載致しました。未納分がある方は同封の振込用紙にてお納め下さいますようお願い申し上げます。なお、「-」表示の方は完納となっております。

---

#### 編集後記

「ニューズレター第9号」をお届け致します。今号は、連絡事項のみの号です。

昨年9月12日に開催されました理事会で、今後は事務局に届いた各種通知や情報のうち、全会員に関連する内容のものについては、その都度「ニューズレター」で通知し必要があれば希望者にそのコピーを配布することが決定されました。その決定を受けて、今回は「クローン技術に関する基本的考え方について（中間報告）」を希望される会員に配布致しますので、御希望の方は事務局まで文書（Fax. 可）で御連絡下さい。

また、近年、年次大会での研究発表を希望される会員が減少する傾向にあります（1995年度大会より毎年発表希望者が予定の人数に達していません）ので、会員の皆様におかれましては、奮って研究成果を御発表下さいますようお願い申し上げます。

（事務局：古田智久）

〒156-8550 東京都世田谷区桜上水3-25-40

日本大学文理学部哲学研究室内

日本科学哲学会事務局

Tel. 03-3329-1151（内線4100）

Fax. 03-5317-9217

（Fax. には、宛名「日本科学哲学会」を記して下さい。）